

工芸に新たな流れを起こす

Design Brain Mapping

デザインブレインマッピング (DBM)

岩手ならではの工芸を盛り上げ、その持続的発展に繋げるために異なる立場からの知恵を結集するワークショップを体験しよう

こういう方々にオススメです!

- ✓ 岩手の工芸をとにかく盛り上げたい
- ✓ 若い世代により魅力ある工芸分野としたい
- ✓ 持続的に発展する工芸分野としたい
- ✓ 伝統と革新がせめぎ合う工芸分野の流れを作りたい
etc.

という思いを実現したい
工芸品の作り手 (制作・製造)、
工芸品の売り手 (販売・流通)、
工芸分野の支援者 (行政機関等) の方々



期待される効果

岩手の工芸ならではの価値の再確認
工芸関係者のヨコ連携、支援機関や行政とのタテ連携
工芸の作り手・売り手・支援者のモチベーションの向上
工芸の新しい流れへの構想力 × 具現化力 × 推進力の向上

定員 20名

令和 2年
12/16 水
13:00 ~ 17:00

第 1 回

岩手県工業技術センター
IIRI DESIGN LAB (De.i)

Step Up!

令和 2年
12/23 水
13:30 ~ 17:00

第 2 回

リモート開催
(各自の場所)

令和 3年
1/13 水
13:30 ~ 17:00

第 3 回

リモート開催
(各自の場所)

- 【場所】 第 1 回 岩手県工業技術センター
第 2 回 リモート開催(各自の場所)
第 3 回 リモート開催(各自の場所)

※全 3 回の連続した内容です。

【講師】 国立研究開発法人産業技術総合研究所
エレクトロニクス・製造領域製造技術研究部門
招聘研究員 手塚 明 氏

- デザインブレインマッピング (DBM) のワークショップを、全3回にわたって、当センター及びウェブ会議システム (Zoomミーティング) を用いたリモート環境で開催します。
- 参加者で4人ずつのチームを構成し、DBMを用いて「個人」- 「チーム」- 「全体」のワークを行います。
- 第2回と第3回のワークショップの前には個人で事前ワークに取り組みます。

【リモート環境 (Zoom) やDBMが初めての方、慣れていない方へ】

本ワークショップへ参加される方のうち希望される方を対象として、リモート環境の説明と Zoom や DBM などの使用体験を行う事前説明会を開催いたします。詳しくは IIRI DESIGN LAB (De.i) のウェブサイトをご覧ください。
<http://www2.pref.iwate.jp/~kiri/designlab/>

【主催】 国立研究開発法人産業技術総合研究所東北センター、地方独立行政法人岩手県工業技術センター 【後援】 経済産業省東北経済産業局 (予定)

参加申込

貴社名、住所、参加者氏名、電話番号、事前説明会への参加希望の有無 (有の場合は希望する回) を明記の上、E メールでお申し込みください。(Eメールの件名は、「EBIS ワorkshop参加申込」としてください。)
送信先: CD0002@pref.iwate.jp
申込期限: 令和 2年 12月 11日 (金)
※定員に達した時点で受付を終了します。

お問合せ

地方独立行政法人岩手県工業技術センター
産業デザイン部 (担当: 高橋)
TEL: 019-635-1115 FAX: 019-635-0311
Email: CD0002@pref.iwate.jp
※メールでの問い合わせの際の件名は、「EBISワークショップに関する問い合わせ」としてください。

Design Brain Mapping

デザインブレインマッピング (DBM)

工芸品は人々の生活を豊かにし、彩りを添える大事なものです。地域にはそれぞれの歴史や文化、独自の世界観から生まれた工芸品があり、作り手・売り手・買い手及びそれらを支援する方々との関係性から、社会や地域に根ざすビジネスやエコシステムとして、種々の工夫により、成り立っています。

一方で、この10年で人々の生活様式は様変わりし、現代の生活感と工芸品の持つ世界観との両立が求められています。ま

た、地域のあり様も含み、工芸品の作り手を取り囲む状況も日々変化しています。刻々と進む変化への対応のために、漆や鉄器、木工等に代表される岩手ならではの工芸を盛り上げ、その持続的発展や日本の工芸分野に新しい流れを起こすための未来志向の問題意識の構築と共有が求められています。

そのきっかけ作りとして、工芸品の作り手(制作・製造)や工芸品の売り手(販売・流通)、工芸分野の支援者(行政機関等)等



の異なる立場からの知恵を結集するワークショップ手法の体験イベントを企画しました。ワークショップ手法は産業技術総合研究所の技術コンサルティングスキーム(有償契約)による企業支援の実績のある方法です。この機会をぜひ御活用ください。

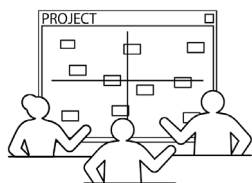
ワークショップの流れ

岩手ならではの工芸を盛り上げ、その持続的発展に繋げるために異なる立場からの知恵を結集する方法をチームで議論する：

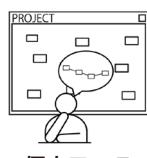
問題意識のセンシング ⇒ 阻害要因の炙り出し ⇒ 因果関係推論で原因の気付き ⇒ 課題解決アクションへの準備 ⇒ アクションのためのジャーニーマップ

第1週 (オンサイト)

問題意識のセンシング
お互いの違いからwhyの共有
立ち位置の確認



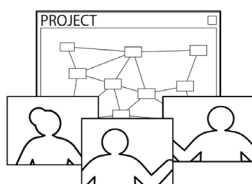
チームで議論・全体共有



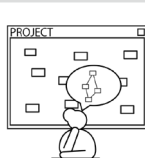
個人ワーク

第2週 (リモート)

阻害要因の原因分析
すれ違い対話の把握



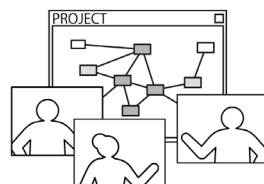
チームで議論・全体共有



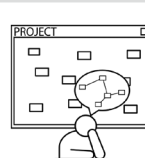
事前宿題による個人ワーク

第3週 (リモート)

優先順位の共有
ジャーニーマップ



チームで議論・全体共有



事前宿題による個人ワーク

参加要件 ※不明な点をご相談ください。

〔準備いただくもの〕

- ・1人1台のリモートワークに対応したWindowsパソコン
(ウェブカメラ、インターネット接続環境など)
- ・Zoomミーティング (無料版で可)
- ・Google Drive (Googleアカウントを登録)
- ・メールアドレス (普段使用しているもので可)
- ・図書「デザインブレインマッピング (丸善出版)」
ISBN : 978-4-621-30362-7
※ワークショップの際は本図書を参照いただきながら効率よく話を進めていきます。(講師は本図書の主執筆者ですが、印税は辞退しております。)
- ・DBMソフトウェア (トライアル版)
※参加申込をいただいた後、当センターより配布いたします。

〔参加にあたってのお願い〕

- (1) 可能な限り全3回に連続参加をお願いします。
- (2) リモート開催では、講師は参加者の表情を見ながらワークショップを進行しますので、参加中は顔出しをお願いします。
- (3) 参加申込をいただいた後、リモート環境の確認のため、参加者ごとに接続テストを行います。

〔リモート環境 (Zoom) やDBMが初めての方へ〕

本ワークショップへ参加される方のうち希望される方を対象として、リモート環境の説明とZoomやDBMなどの使用体験を行う事前説明会を開催いたします。詳しくは IIRI DESIGN LAB (De.i) のウェブサイトをご覧ください。 <http://www2.pref.iwate.jp/~kiri/designlab/>

